

「平成25年度 VE等施工改善事例発表会（大阪）」の開催について

平素は、日建連の事業等の推進についてはご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、建設業界は施工における、高齢化などにより深刻化する技能工不足への対応、コスト削減や工期短縮、或いは環境対策など幅広い課題への更なる対応を求められており、建設関係者は、そのような課題への対応のため、厳しい制約の中で不断の努力を続け、生産性を向上させるVEの検討や施工技術のIT化など、様々な施工改善に取り組んでおります。

日建連としては、このような施工改善の取り組みを、各社間の垣根を越えて、施工技術伝承の観点からも、幅広く関係者に伝え、建設現場の今を発信することが意義のあることと考え、VE事例はもとより、幅広い施工改善事例を発表対象とする、業界横断的な唯一の場として、「VE等施工改善事例発表会」を開催しています。

発表される事例は、それぞれに実際のプロジェクトで成果を上げた事例となっています。

本発表会を、施工課題の着目点・施工改善のヒントの把握や施工改善の実効向上、引いては、建築物の価値向上に繋げる、良い機会にして頂きたい、関係者多数のご出席をお待ちしております。

なお、平成24年度VE等施工事例改善発表会テキストは日建連HP (www.nikkenren.com) からご覧いただけます。

記

1. 開催日時；平成26年2月14日（金）13：00～16：40（受付開始；12：30）
2. 会場；エル・おおさか（大阪府立労働センター）南館5階・南ホール（定員200名）
大阪市中央区北浜東3-14 TEL06-6942-0001（代）
3. 主催；一般社団法人日本建設業連合会
4. 後援；一般社団法人 大阪建設業協会
（順不同）一般財団法人 建築コスト管理システム研究所
公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会
5. 対象；建物所有者、行政関係者、学校関係者、設計者、建設会社関係者等

6. プログラム（案）（敬称略・順不同）

時 間	テ ー マ	講 師
13:00～13:10	開会挨拶	日本建設業連合会 専務理事 坂山 修平
13:10～13:40	講演 「日本の公共調達制度の特徴と課題」	愛媛大学 防災情報研究センター 教授 木下 誠也
13:40～15:00	事例発表（前半4題） ① BIM を利用した設備工事の概算見積り 精度向上 ② 仮設遮水層による地下水排水量の低 減とコストダウン ③ 地下油槽埋設時における山留工法の 改善 ④ 大深度掘削における山留工法の改善	鹿島建設 上堀 真 清水建設 斉藤 直樹 共立建設 牟田 達八 鴻池組 中山 貴
15:00～15:10	休 憩	
15:10～16:30	事例発表（後半4題） ⑤ 宮水流域での地下掘削工法の最適化 ⑥ 型枠工事のCAD/CAM活用によ る生産性向上 ⑦ 杭頭半剛接合法における逆打ち工法 の採用と工期短縮 ⑧ 体育館屋根耐震補強工事における改 善	西松建設 仲野 晋介 竹中工務店 大田川滋裕 フジタ 吉田 哲朗 日本国土開発 米田 和彦
16:30～16:40	閉会挨拶	技術提案制度専門部会 主査 宮川 宏

7. 当日配布資料；「平成25年度 VE等施工改善事例発表会資料」A4版

8. 「建築CPD情報提供制度」について

本講習会は、（公財）建築技術教育普及センターが運営する「建築CPD情報提供制度」認定プログラムです。

同制度の単位登録申請をご希望の方は、当日会場で「CPD登録記入名簿」に「建設CPD情報提供制度参加者ID」または「一級建築士登録番号」と氏名をご記入ください。

9. 申込先 一般社団法人日本建設業連合会建築部大阪事務所 VE発表会担当者宛
(TEL: 06-6941-4788 Fax: 06-6946-8301)
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館3階
10. 申込期日; 定員になり次第〆切と致しますので、開催日間際にお申込みの場合はあらかじめお電話でご確認下さい。
11. 受講料; 3,000円 (テキスト代含む)
12. 申込方法; 受講を希望される向きは、別紙申込書 (コピー可) にご記入の上、受講料を添えて現金書留でお申し込み下さい。折返し、申込担当者宛にて受講票と領収証をお送り致します。
※送金手数料は、御社のご負担でお願いいたします。